



スタジオ百年

STUDIO 100NEN

HP : <https://www.100nen.net/lesson/>

ミキシングコース詳細

目次

1.....コース概要

2.....レッスン料金

3.....レッスン期限と履修シュミレーション

4.....レッスンカリキュラム（基礎）

5.....レッスンカリキュラム（応用）

6.....講師による添削のメリット

7.....コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

8.....レッスン開始までの流れ

コース概要

楽曲のクオリティアップに欠かせないミキシングを学べるコースです

ミキシングにもテクニックがあります！

DTM・DAWでミキシングを行うには、ミキサーやエフェクトの知識はもちろんですが、デジタルで音を扱うことを意識しなければいけません。百年のDTM・DAWレッスンのミキシングコースでは、音を作り込むことに焦点をあて、ミキシングに関する様々なテクニックが学べます。

楽曲のジャンル毎に課題を設定！

弾き語りやオーケストラのように演奏スタイルの違いや、楽曲のジャンルによっても、ミキシングの手法は異なります。百年のDTM・DAWレッスンのミキシングコースでは、ジャンル毎にミキシング課題を用意していますので、ジャンル毎に音作りを学ぶことができます。もちろん学んだ知識は様々な場面で使えるよう、基礎から応用までをカバーさせていただいております。

音に関する知識も深まります！

いい音を追求していくミキシングコースでは、音響学についても学べます。周波数・波形・dB・位相など、ミキシングを行う上で欠かせない知識を定着させることができます。

2つのレベルを用意しています！

百年のDTM・DAWレッスンのミキシングコースでは、難易度別に「基礎コース」と「応用コース」の2つのコースをご用意しています。基礎コースでは、様々なエフェクターの使い方から、音に関する基本的な知識まで、ミキシングに必要な内容を一通り学習することができます。応用コースではさらに思い通りのミキシングを行うために必要な知識が学べ、レッスンのミックス課題にダンス系を取り入れるなど、最新の音楽シーンに合わせたレッスンを行っています。詳しくはカリキュラムをご確認ください。

レッスン料金（価格は全て税込です）

ミキシングコースは下記のレッスン料金となっています。ミキシングコースは基礎・応用のレベルごとに、料金が異なります。

・ミキシングコースは、**1コマ1時間30分のレッスン**を行っています。

※下記で1時間あたりのレッスン料金の内訳もご確認いただけます。

- ミキシング基礎コース ¥113,400 / 18コマ（全27時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削2コマ分を含む）
- ミキシング応用コース ¥105,600 / 16コマ（全24時間、1時間あたり¥4,400、講師による添削2コマ分を含む）

コースセットは以下の金額になります。

- ミキシング基礎コース+応用コースセット ¥214,200 / 34コマ（全51時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削4コマ分を含む）

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただいております。分割支払の場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただいております。分割支払のシュミレーションに関してはご相談ください。

レッスン期限と履修シュミレーション

百年のDTM・DAWレッスンでは、各コースに対してレッスン期限を設けています。

- ミキシング基礎コース 18コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から**9ヶ月**
- ミキシング応用コース 16コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から**8ヶ月**
- ミキシング基礎+応用コースセット 34コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から**17ヶ月**

履修スケジュール例

ミキシングコース基礎 全 18 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16 17 18
7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目			

※ミキシングコース基礎は、
レッスン開始から**9ヶ月**までを期限としてスケジュールを組めます。

ミキシングコース応用 全 16 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16
7ヶ月目	8ヶ月目				

※ミキシングコース応用は、
レッスン開始から**8ヶ月**までを期限としてスケジュールを組めます。

ミキシングコース基礎+応用セット 全 34 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16 17 18
7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目
19 20 21	22 23 24	25 26 27	28 29 30	31 32 33	34
13ヶ月目	14ヶ月目	15ヶ月目	16ヶ月目	17ヶ月目	

※ミキシングコース基礎+応用セットは、
レッスン開始から**17ヶ月**までを期限としてスケジュールを組めます。

レッスンカリキュラム（基礎）

基礎コース（全18回）

1	EQ	パラメーターの確認
		EQポイントと倍音
		数種のEQの比較
2	コンプレッサー	パラメーターの確認
		目的別コンプレッサーのかけ方
		数種のコンプレッサーの比較
3	リバーブ	パラメーターの確認
		センドエフェクトの概念
		数種のリバーブの比較
4	ディレイ	パラメーターの確認
		ディレイで考える音楽制作における3つの「時間」の概念
		数種のディレイの比較
5	波形編集 1	基本的な波形編集
		ミキシング時、打ち込みをオーディオ化するメリット
6	ミキサー	ミキサーに関して
		ミキシングの環境の構築
		メーター活用法
7	ミックス課題 1-1（ロック系楽曲）	ミキシングの前準備とデータの確認
		ドラムの音作り
		ベースの音作り
8	ミックス課題 1-2（ロック系楽曲）	ピッチ補正
		ボーカルの音作り
		オートメーション
9	ミックス課題 1-3（ロック系楽曲）	ギターの音作り、ステレオ効果
		リミッター、マキシマイザーの使用
		オーディオミックスダウン
10	ミックス課題 1-4（ロック系楽曲）	講師による添削
11	音の知識 1	倍音と周波数
		dBとは
		デジタルオーディオ
12	モジュレーションエフェクト（コーラス、ワウ、トレモロ、フランジャー、フェイザーなど）	パラメーターの確認
		目的別モジュレーションエフェクトのかけ方
		数種のモジュレーションエフェクトの比較
13	シンセサイザー	オシレーターとは
		フィルターとは
		EGとLFO
14	位相 1	位相とは
		センターキャンセル
		ミキシング時の注意点
15	ミックス課題 2-1（バラード系楽曲）	データの確認
		VCA フェーダー
		アンプシュミレーター
16	ミックス課題 2-2（バラード系楽曲）	アコギの音作り
		トランジェントデザイナー、エンハンサー
		FXチャンネルの応用とプリセット化
17	ミックス課題 2-3（バラード系楽曲）	ピアノの音作り
		ストリングスの音作り
18	ミックス課題 2-4（バラード系楽曲）	講師による添削

レッスンカリキュラム（応用）

応用コース（全16回）

1	ミキシングを効率的に進めるための DAW テクニック	MIDI によるエフェクトのコントロール
		コントロールルーム
2	ダイナミクス系エフェクト（ゲート、エキスパンダー、マルチバンドコンプレッサーなど）	パラメーター確認
		目的別ダイナミクス系エフェクトのかけ方
		数種のダイナミクス系エフェクトの比較
3	音の知識 2	音は物理現象
		パンニングとステレオ
4	波形編集 2	オフラインプロセッシング
		波形のトリートメント
		波形を新たに作成
5	サイドチェイン	サイドチェインの概念
		サイドチェインの利用
		サイドチェインの応用
6	ミックス課題 3-1（ダンス系楽曲）	データの確認
		ダンスミュージックのグループ
7	ミックス課題 3-2（ダンス系楽曲）	音を汚す
		ボーカルエフェクト
8	ミックス課題 3-3（ダンス系楽曲）	オートメーションを極める
9	ミックス課題 3-4（ダンス系楽曲）	講師による添削
10	音の知識 3	サンプリングレートが音に与える影響
		ビットレートが音に与える影響
11	MS 処理	MS 処理とは
		MS 処理を利用したプラグインについて
		MS 処理を 1トラック上で実現する
12	位相 2	ステレオと位相
		ディレイと位相
		位相と周波数
13	ミックス課題 4-1	ミックスを 3D で捉える！
		DAW をバーチャルアナログ卓に
14	ミックス課題 4-2	ブラスの音作り
		その他の楽器の音作り
15	ミックス課題 4-3	マスタリングの基礎知識
16	ミックス課題 4-4	講師による添削

講師による添削のメリット

生徒様が時間をかけて取り組んだ課題を最大限に学習に活かしていただく為に、基礎コース&応用コースそれぞれ2回ずつのミックス課題に対して、講師による添削を行っております。これはレッスン中に行う添削ではなく、ミックスデータを預かり講師が1人でじっくりと時間をかけて確認・視聴・修正して、課題に対する具体的なフィードバックを行う、というものです。少なくとも1レッスン時間分を添削にかける指針ですので、カリキュラム上は添削時間もレッスン時間を含めてさせていただいております。レッスン中に学んだ内容を実際のミキシング課題で使用し、さらにそれを添削することで、より強く知識として定着させるのが目的です。

※実際のレッスンの添削の一部です。



コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

◇ 「良い音」でなければ、人の耳に留まることはできません。

百年のDTM・DAWレッスンのミキシングコースでは、「良い音」を追求しています。ミキシングのクオリティーは、楽曲全体のクオリティーに直結しています。もちろん、メロディーやアレンジなど、「曲が良い」ことは非常に大切なことですが、「音が良い」曲でなければ、多くの人の耳や心に留まることは難しいと考えています。

DTM・DAWでミキシングを行う上で、デジタル処理についての知識を深め、意図した音作り、説得力のある音作りを行い、「良い音」で楽曲のクオリティーを上げることを目標にしています。

◇ 様々なエフェクトプラグインを使用できます。

スタジオ百年では、制作環境にこだわりをもっています。多様な音楽ジャンルに対応できるよう、エフェクトプラグインが揃っています。業界標準（Fabfilter、Plugin Alliance、UAD2、iZotopeなど）と言われているプラグインを実際に使用して、その使用感やテクニックをレッスン中に身につけていただくことが可能です。

レッスン開始までの流れ

1 無料体験レッスンのご予約

まずはお気軽に無料体験レッスンにお越しください。

無料体験レッスンは45分間 / お一人様1回まで

無料体験レッスンのお申込みは[こちら](#)。

2 無料体験レッスンのご受講

実際のレッスンと同等の内容で体験レッスンを行います。マンツーマンレッスンですので、自由に質問もしていただけます。特にミキシングコースをご希望の生徒様には、スタジオ百年でのスピーカーの鳴りを確認していただければと思います。

3 ミキシングコースのお申込み

体験レッスンを気に入っていただけましたら、ミキシングコースのレッスンをお申込みください。

価格はすべて税込表示です。また、ミキシングコースは、1コマ1時間30分のレッスンです。

■ミキシング基礎コース ¥113,400 / 18コマ (全27時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削2コマ分を含む)

■ミキシング応用コース ¥105,600 / 16コマ (全24時間、1時間あたり¥4,400、講師による添削2コマ分を含む)

コースセットは以下の金額になります。

■ミキシング基礎コース+応用コースセット ¥214,200 / 34コマ (全51時間、1時間あたり¥4,200、講師による添削4コマ分を含む)

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただきます。分割支払の場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただきます。分割支払のシミュレーションに関してはご相談ください。

お申込みが完了しましたら、初回レッスン日のご希望をお伝えいただき、講師とスケジュールをあわせてレッスン予約を行っていただけます。

教室に通うのが困難な生徒様は、出張レッスンやオンラインレッスンのシステムもご利用いただけます。

詳しくはそれぞれのレッスン詳細・レッスン規約をご確認ください。